

大通公園を望む窓辺から

笑顔

常任理事 たかはし 高橋 さとし 聡

今更強調するまでもないが、「笑顔」の効能は計り知れない。

普段、(体のどこかが痛くて辛い時以外は)可能な限り、「笑顔」で相対しているつもりである。もちろん、「笑顔」がいけない状況はわかまえている(つもりである)。以前、外来でも複数の患者さんに「笑顔」での会話を好ましいと褒められたことがあった。COVID-19対応で忙殺されていた時にも、ある親しい他科の医師に「あの状況でも笑顔で対応してくださった先生を見習いたい」と褒めていただいた。自分自身では確たる記憶はないのだが、もしそうであったとしたら、笑顔の効能を遺憾なく発揮した自分を褒めてあげたい気持ちになる。

私には、いつでも真剣に誠意を持って対応してくれる真面目で優れた後輩の医師がいるが、真に真面目で真剣で誠実であるため、偉い方々から、彼の対応には笑顔(愛想)がないと嘯かれていた。私は親しい仲なので、その真面目で真剣で「笑顔」がない後輩の真摯な気持ちが伝わってきて何も不満を感じないのだが、やはり、聞き漏れてくるどころでは「笑顔」(愛想)がないことが不評のようだった。そこで、先輩として、(状況を慮りつつ)必ず「笑顔」で対応するように助言した。私と彼との深い関係では、私の助言には、「はい(YES)」もしくは「喜んで」の返事しか存在しないことに加えて、素直で聞く耳を持つ後輩は、すぐに私の意図を察して「はい(YES)」と応じた。

その後、聞き漏れてくるどころ、「彼の対応、良くなったね〜」「彼、いいね〜」などの高評価が聞こえてきた。私の助言はまさに的を射たものであったわけだ。まさに、「笑顔」の効能!

自己満足に浸りつつ、誠実で真摯な「笑顔」により、彼の優れた能力が高く評価される日の到来が待ち遠しい今日この頃である。

ア〜ア、ヤンナッチャッタ、私は誰なの?

監事 かじ 梶 よしゆき 良行

本人宛に郵送されたクレジットカードを受け取りに郵便局に出かけた老婦人。マイナンバーカードを取得していなかったため、受け取りは叶わず帰宅させられた。本人であることを証明するにはマイナンバーカードか運転免許証が必要で、それ以外の方法はダメだという。健康保険証を提示しハンコでもつけばいいんじゃない? それとも採血してDNA検査? そういえば、「書類にハンコを押すことは止める」と、眉毛の濃い“お偉いさん”が言っていたが、そうなればハンコに代わる別の方法が必要になり、かえってややこしくなるんじゃない?

医療の現場でも本人であることを証明する手段としてオンライン資格確認が義務化された。そもそも自分は、従来の紙の保険証で困ったことなど一度もない。『どこかの誰かは知らないけれど、いつか、密室で、自分たちの独善的な考えを押しつけるために、強引に』決めたのだろう。電気自動車や、DXは電気がなければ機能しない。電気料金が高騰する中、CO₂排出削減について議論している最中に、電気をメチャクチャに消費する手段を推進させるとは、どんな頭の構造をしているのかと訝しむ。

DXが進めば必ず悪用するヤツらが現れるので、セキュリティ対策が重要になるが、これにも莫大な費用がかかる。令和5年3月10日、官報に医療法施行規則の一部を改正する省令が発出された。そこには、『病院、診療所または助産所の管理者は、(中略)サイバーセキュリティを確保するために必要な措置を講じなければならない』と記されている。読んだ瞬間、目が点になった。必要な措置を講じるのは医療機関ではないでしょう。DXは国民・患者により安全で質の高い医療を提供し、医療現場の負担を減らすというが、ホンマでっか?

大惨事が発生し、日本中が停電になる夢を見た。

